つながりをつくる
コミュニケーション

組合員、地域・全国の消費者とのつながりを大切に

私たちは、組合員や地域の皆様とともに歩み、人との結びつきを大切にしています。そして、全国の皆様との絆を大切に、温かい関係づくりをめざします。

じゃがいも

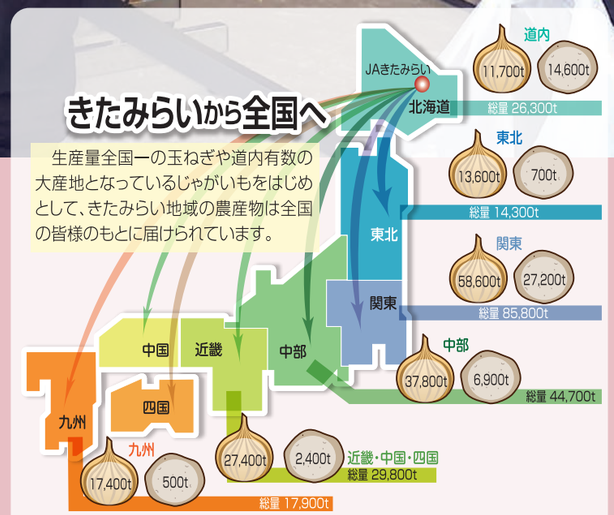
- 全国一のじゃがいも産地である北海道でも有数の生産量
- 男しゃくをはじめ、ポテトチップ用やサラダ用など用途に合わせた品種を作付しています。

玉ねぎ

- 全国一の玉ねぎ産地
- 8月～翌年6月までの長い期間全国の消費者の皆様に安定的に供給するため、早くに出荷できる早生・中生・貯蔵性に優れた晩生など多くの品種を作付しています。

きたみらいから全国へ

生産量全国一の玉ねぎや道内有数の大産地となっているじゃがいもをはじめとして、きたみらい地域の農産物は全国の皆様のもとに届けられています。



情報を発信！

組合員向け広報誌、コミュニティー広報誌

正組合員・家族との絆づくりに向けた広報誌「おひさまサラダ」を毎月発行しており、准組合員や地域の方々には、きたみらい地域の農業のサポーターになっていただくため、コミュニティー広報誌「ぐりんgreen」を年3回ほど発行しています。

平成29年度は、全道のJA広報誌などのコンクールで、「おひさまサラダ」が最優秀賞、「ぐりんgreen」・「きたみらいホームページ」が優秀賞となり表彰されました。

全国へ情報発信

HPでは、営農情報をはじめ農畜産物の紹介や食育の取り組みなど、きたみらいのあらゆる情報を発信しています。

また、きたみらい のFacebookページでは、毎週イベント情報や地域の情報、作物の状況など、身近でホットな話題を掲載しています。地元はもちろんのこと、全国各地の方からのコメントも多く寄せられ、皆様との“ふれあい”のツールとなっています。

地域とのつながり

農業文化が育んだ、郷土色豊かな祭りや各種催事に積極的に参加し、地元消費者との交流を深めながら、地域農業の情報発信にも努めています。

毎年、夏に北見市で開催される「ぼんちまつり」では、組合員と役職員がきたみらいの半被や浴衣で「舞踊パレード」に参加し、市民の皆様にJAをPRしています。

姉妹都市・姉妹農協との交流

JAきたみらいではJA高知市と姉妹協定を結び相互交流を行っています。また、北見市と高知市が姉妹都市であることもあり、教育・文化・情報交換や人的交流を通じて、相互の発展と理解を深めています。

特に、高知県では体験できない大規模な農業に触れてもらうため、当組合においては農家組合員のもとで高知県内の高校生の実習を受け入れています。この取り組みは、明治時代に高知県から北見周辺に入植したことがきっかけとなっています。

また、訓子府町は高知県津野町、端野町は宮城県丸森町とも姉妹都市・姉妹町交流を行っております。

全国につながる“みらい”のきずな

JAみらいサミット

全国に「みらい」を冠する7つのJA〔JA津軽みらい(青森県)、JAふくしま未来(福島県)、JA新潟みらい(新潟県)、JA千葉みらい(千葉県)、JA東京みらい(東京都)、JA兵庫みらい(兵庫県)、JAきたみらい(北海道)〕があり、年に1度、農産物の産地間連携や農業の将来に向けて協議を行う「JAみらいサミット」を開催しており、昨年度はきたみらいが主催地として、6JAを北海道の地へと迎えサミットが開催されました。

サミットでは、多様な分野での協力や交流活動の拡大・努力を惜しまず、組合員のニーズを的確にとらえ、改革の目的でもある『農業所得の向上と地域の活性化』に結びつくよう、総力を挙げて取り組む」との宣言を採択しました。また、交流研修や販売フェアを通じて交流を深め、新たな発想や気づきを生み出す相互研鑽の場となっています。

また、本年のサミットよりJA鹿児島みらい(鹿児島県)が新たに加わり、8つのJAとなり、〝みらい〟のきずなはますます広がっています。